

スポーツYAMATO

高卒2年目北川あい

ダブルクの予感

北陸で快音響かせた



衝撃の強肩

北川を初めて見たのは今から2年前の6月。長崎商業高校3年生だった北川は実業団チームでソフトボールをしたいと当社のプレーを熱望した。杉野監督と本誌記者が九州を訪れ北川の練習を見たのだが、キャッチボールをした瞬間に衝撃が走った。北川の強肩に度肝を抜かれたのだ。外野ノックでも矢の様な送球を見せ、即採用を決めた。高校時代は投手としても活躍していた北川だったが、あの肩を生かさない訳にはいかないと当社入部後は野手として現在育成中だ。主にショートを守っているが、守備面ではまだまだのところは否めない。10月18日、19日に行われた北陸でのオープン戦では素晴らしいバッティングを披露した。順位決定節の初戦で対戦するYKKとの試合で2安打し、北陸で快音を響かせた。高卒2年目の北川が大ブレイクの予感を漂わせてきている。10月31日から始まる順位決定節で出番があるとすれば代打での起用が濃厚。生まれ育った九州の地で北川が躍動する事が出来ればチームは勢いづくだろう。